THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKACHI

# 十勝ワイズメンズクラブ

ワイズメンズクラブ国際協会東日本区

THE ERVICE CLUB
TO THE YMCA

2026-2027 10月号
CHARTERED 1977

十勝クラブ会長　山　田　敏　明　　主題　『Y' smen,be ambitious! 』

| | | | |
|---|---|---|---|
| 国　際　会　長 | ﾖﾊﾝ･ｳﾞｨﾙﾍﾙﾑ･ｴﾙｳﾞｨｸ | 【ﾉﾙｳｪｲ】 | 『ﾌﾞﾙｰﾐｭｰｼﾞｯｸで眠れる巨人を目覚めさせる』 |
| ｱｼｱ太平洋地域会長 | ﾗﾁｬﾝ･ﾏﾆｶｰﾝ | 【タ　イ】 | 『アジア太平洋地域を ﾌﾞﾙｰﾐｭｰｼﾞｯｸで目覚めさせる』 |
| 東日本区理事 | 山下　　真 | 【十　勝】 | 『挑戦なくして進化なし』～響け挑戦の ﾌﾞﾙｰﾐｭｰｼﾞｯｸ～ |
| 北海道部部長 | 矢竹　克年 | 【十　勝】 | 『初心に帰り、さらなるステップアップへ』 |

事務局　〒080-0312　北海道河東郡音更町南鈴蘭南４丁目５－５　とかち帯広 YMCA 内　T 0155-32-5561

聞いても行わない者は、土台なしで地面に家を建てた人に似ている。
ルカによる福音書６章 46～49 節

| 会員 | 月出席者 | | ニコニコボックス | | クラブ役員 | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 在　籍　15 名 | ﾒﾝﾊﾞｰ | 9 名 | 前月残高 | 326,696 円 | 会　　長 | 山田　敏明 | 書　　記 | 渡辺喜代美 |
| (内広義)（3 名） | ﾒﾈｯﾄ･ｺﾒｯﾄ | 2 名 | 今月入金 | 9,000 円 | 次期会長 | 中村　義春 | 会　　計 | 大竹　由子 |
| | ｹﾞｽﾄ | 1 名 | 今月支出 | 0 円 | 副 会 長 | 中村　義春 | 直前会長 | 矢竹　克年 |
| 出席率　92% | ﾋﾞｼﾞﾀｰ | 0 名 | 今月残高 | 335,696 円 | 〃 | 池田　正勝 | 担当主事 | 川口　　豊 |
| | ﾒｲｷｬｯﾌﾟ | 3 名 | | | | | | |
| | 計 | 15 名 | | | | | | |

## 10 月例会報告

月当番　大竹　由子

今回は、共通の友人がきっかけで親しくなった JICA 北海道センター（帯広）の梅本真司さんをお招きして「いわゆる“国際協力”を生業として」という題目でお話して頂きました。

十勝の鹿追町瓜幕出身の梅本氏が、そもそも国際協力という世界に足を踏み入れるきっかけは何だったのだろう・・・。

興味津々聞いていると、小学校 5 年の頃、たまたま近所に英語教室があり通っていたところ、そこの先生に「君の、ブラウン（brown）という発音はとても素晴らしい！」と褒められ、なんと純心な梅本少年は外国語に興味を持つ様になったとの事でした。子供の可能性を引き出し、褒め育てる！本当に大切な事ですね。のちに世界で活躍する人材に育ったのですから^^

そんな梅本少年が大学生となり、英国への短期留学、そして豪州での 1 年間ワーキングホリディを体験し、やはり自分は世界で役に立ちたい！という志を持つ様になり、その後 JICA 派遣員（フィリピン）をきっかけに 1995 年~現在に至るまで JICA に身を置き歩んでこられたそうです。

海外はセネガル、フランス、カメルーン、マダガスカル、ガボンの 5 事務所、フランス以外は全てアフリカで、部署も協力隊事務局、総務、地域、課題他様々。

拉致事件、病気、事故、葬儀、コロナ禍の退避、そしてクーデターに至るまで中心となって現地での対応をされていたとの事を何事も無かったかの様にさらさらっとお話されていましたが、きっと私達には想像もできない程大変なお仕事だったのだろうと感じさせられました。

その中で国際協力機構 JICA の理事長であった緒方貞子さんの文化勲章受章時の祝賀会の司会もされたとの事。本当に何でも熟せ皆さんに信頼され頼りになる方だったのですね。長年の海外での活躍ぶりが想像できます。録画があれば見てみたかった。

そんな梅本氏も現在では高校卒業以来 42 年ぶりに北海道暮らしとなり、JICA 帯広道東業務課として企業とアフリカとを繋ぎ、チョコレート開発に取り組み、まるでコンサルタントの様なお仕事をしたり、施設の管理全般に関わったりと多方面に渡り日々お忙しく楽しく過ごされている様です。

そもそも JICA は海外に 96 ヶ所、国内に 15 ヶ所拠点があるそうですが、北海道には札幌と帯広だけです。この帯広に拠点があるのは本当に奇跡！との事です。

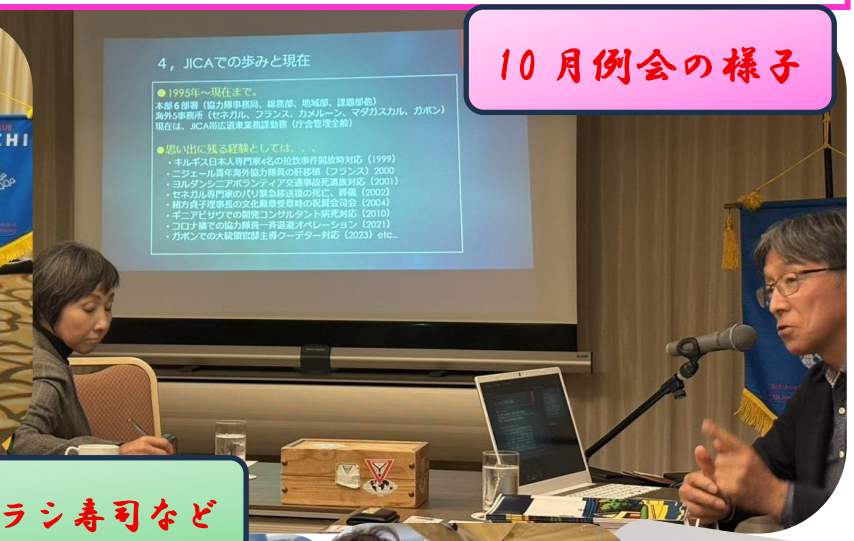
生前帯広市長を務められた田本健吾氏が国際地域帯広を掲げ、市民、企業にも働きかけ様々な海外交流、ボランティア活動を通して帯広に拠点が許可されたのですよ！と声を大にしてお話されておりました。十勝の開拓精神はここにも発揮されていたのですね。

今月の例会にはもう１人、池田ワイズのコメットになる佳美さんが帰郷されていてゲストとして参加して下さいました。最後に佳美さんから「自分も海外で奉仕活動をさせて頂いていますが、梅本さんは本当にストレスの多い大変なお仕事をされていたと思います。そのストレスをどの様に対処されていたかお伺いしたいです。」との質問。

梅本氏は、「ストレスと感じる事が殆どなく、フランス赴任中に言葉がわからないクレーム電話が鳴り続き、受話器を取れなくなって事はありましたが、ちゃんと後で何とかなったから・・・僕は昔からあまり何事もストレスと感じる事がなく、必ず何とかなると思えるから大丈夫みたいです^^とにこやかに答えて下さいました。

これからの YMCA やワイズの活動も、せっかく帯広に拠点ある JICA、そして、こんな日々を楽しめる梅本氏の様な方との繋がりを大いに活用させて頂き、更に輪を広げられると良いなとしみじみ感じました。日々ご縁に感謝です。貴重なお話を本当にありがとうございました。




## 10 月例会の様子

## YMCA バザー協力　鳥串・豚串・チラシ寿司など









## YMCA９月・10 月の活動報告

### 運動会

９月19日に運動会を行いました。今年は、親子で力を合わせて騎馬戦を行い、親子競技も盛り上がりました。



### Happy Halloween

ハロウィーンパレードでは、地域の方々も仮装や壁の装飾などで子どもたちを喜ばせてくれました。ワイズメンズクラブの皆様、お菓子を用意してくださりありがとう



音更電設社員の皆さんからオリジナルハイチュウをいただきました。




10月15日、音更町の葛岡牧場で馬車に乗り、エサやりも体験しました。





